

福岡県労連

KEN & ROREN

ZENROREN

2024

10月号

No.214

発行所 福岡県労働組合総連合
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南
1-9-8 ケイ・アイビル2F
☎092-433-1833 FAX092-433-1822

編集発行
福岡県労働組合総連合

福岡県労連

〔定価〕
1部10円

特集 地域からムーブメントを! ~地区労連 奮闘中~



北九州地区労連

| 役員紹介 | |
|------|---------------|
| 委員長 | 史正子 徳也 生次 |
| 副委員長 | 靖 弘 忠 哲 雅 慎 |
| 委員 | 達 島 橋 村 下 富 泉 |
| 副委員 | 安 大 小 中 道 永 今 |
| 事務局 | 長 長 長 長 長 長 |
| 副事務局 | 員 員 員 員 員 員 |
| 副副事 | 事 事 事 事 事 事 |

福岡県労連の組織内には現在四つの地区労連と休止中で再建をすすめている地区労連があります。地区労連では各産別組織をつなぎ、地域住民や様々な団体を巻き込みながら地域の運動の先頭に立って奮闘しています。今号から4回にわたり特集として各地区労連の取り組みをご紹介します。

北九州地区労連は、北九州地域の様々な職場の労働者の労働組合の連合体として1989年12月に結成されました。2024年6月に開催された第85回評議員会では東筑紫教職員組合からの加盟申請が承認され、新たに仲間に加わりました。また、2024年9月15日に開催された第36回定期大会では、自治体キャラバンや青年企画、独自の県民集会などの積極的な方針が採択されました。

北九州地区労連の取り組み紹介

Report-01 平和をあきらめない北九州ネット



**核兵器の廃止を
禁止条約への参加を**

2015年に発足した「平和をあきらめない北九州ネット(略称:北九州平和ネット)」のメンバーとして毎月小倉駅前で行っている活動を行っています。2024年8月9日、北九州平和ネットは、小倉駅で原爆被害のパネル展を取り組みました。

「アメリカやロシアなど9の核保有国が2023年に核兵器の開発や維持のために支出した金額は、14兆円を超えます。国際

NGO「核兵器廃絶キャンペーン」は、人類を滅亡に招く核兵器への浪費14兆円を気候変動対策や飢餓対策に使えば、1200万世帯への風力発電が実現し、現在飢餓に直面している4500万人に食糧を提供できると述べています。日本政府に核兵器禁止条約への参加を求めましょう」と参加者は、訴えました。

Report-02 考えよう! 子どもの食と教育



**市民と一緒に考え議論し
学校給食無償化の実現を**

「タプーも付度もなく人権問題を本音で語ろう」という趣旨で、北九州地区労連はじめ様々な団体で実行委員会を作って開催してきた北九州人権問題公開講座が、9月16日に小倉南生涯学習センターで開催されました。第12回となる今回は食と「人権」教育がテーマで、60人の市民が集まりました。

司会の佐野さん(全教北九州)は、「教科書は、かつて有料だったが、今では無料になっている。給食や学校活動費も無償化が必要ではと思う。子どもたちは、遊ぶ時間が奪われているのではないか。子どもたちを取り巻く状況を学びたい」とシンポジウムを始めた。学校給食無償化を目指す会からは「食育基本法で給食は食育と定義されている。教育の環であり無償化が必要。9月議会に署名を提出する」との報告があり、市職労からは「4年前に特別支援校を除く学校給食は委託となった。巡回訪問で給食の質を確認しているが、責任者のみ正規であとはパートで配置されており、委託業者のやり方で調理されているため安全性が心配」との報告がありました。

今こそ平和を考える

- 7 着実に進められている「戦争する国づくり」
- 8 平和を守るために必要なこと

6月からはじまったこの連載もいよいよ最終回です。私たちが置かれている状況を知り、平和を守るために何ができるのか考えるきっかけになればと思います。

7 着実に進められている「戦争する国づくり」

岸田政権は安保3文書改訂で示した方針を着実に進めており、2024年

の防衛費予算は8.5兆円を計上し、長距離弾道ミサイルを開発し、27年には石垣島に配備することが計画されています。27年には石垣島に配備することが計画されています。

また、着々と沖縄南西諸島の基地の新設、強化が進められています。種子島の隣にある小さな無人島の馬毛島では、島全体を基地化する計画が周辺諸島の住民が知らない間に進められ、2023年1月に着工し2027年完成を目標に工事が進められています。



8 平和を守るために必要なこと

安保3文書改訂を発端として進められている軍備増強・防衛費増大・基地強化については、「平和を守るために、有事に備えて抑止力の強化が必要」という意見もあります。ここで言う「抑止力」とは軍事力を背景にして交渉を行うことで相手の突発的行動（侵略）を防ぐということですが、しかし現時点で日本と中国の軍事力は6倍の差があります。いまから軍事力を強化してもその差が縮まるのには膨大な年月と費用が必要になります。さらに一方が軍事力を強化すればもう一方も軍事力を強化するようになり、互いに軍拡競争になってしまいます。また、一方の軍事力強化はもう一方にとっては脅威となるので、結果的に緊張を高め、実際の衝突を近づけてしまします。平和のためと言いつつ戦争に近づいているという現状です。



佐賀のオスプレイ基地建設反対集会

マザーテレサは「愛の対義語は憎しみではなく無関心だ」と言いました。同様に平和の対義語は戦争ではなく「平和ではない状態」権利が侵害されている状態であり、そのことに對する無関心こそが平和を壊すものです。憲法12条は、国民の自由及び権利は、国民の不断の努力によつて、これを保持しなければならないと規定しています。今こそ一人ひとりが大切にされる未来のために私たちの不断の努力（あきらめず）ができることから運動をはじめることが求められています。

最賃宣伝行動

10月11日に博多駅筑紫口からマイクリレーで訴えが、あつたのとチラシが入ったティッシュの配布とシール投票を行いました。以下は「最賃宣言大引き上げを求めるシール投票を担当した参加者の感想です。」

「誰かがあたり前に暮らせる社会にするために最低賃金を大幅引き上げを求めるシール投票を行いました。以下は「最賃宣言大引き上げを求めるシール投票を担当した参加者の感想です。」

「あつたのとチラシが入ったティッシュの配布とシール投票を行いました。以下は「最賃宣言大引き上げを求めるシール投票を担当した参加者の感想です。」



最低賃金いくら必要だと思いますか？ 投票受付中

| | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ¥992 | ¥1300 | ¥1500 | ¥2000 |
| 月収17万円 | 月収22万円 | 月収26万円 | 月収34万円 |

「あつたのとチラシが入ったティッシュの配布とシール投票を行いました。以下は「最賃宣言大引き上げを求めるシール投票を担当した参加者の感想です。」

「あつたのとチラシが入ったティッシュの配布とシール投票を行いました。以下は「最賃宣言大引き上げを求めるシール投票を担当した参加者の感想です。」

「あつたのとチラシが入ったティッシュの配布とシール投票を行いました。以下は「最賃宣言大引き上げを求めるシール投票を担当した参加者の感想です。」

皆さんが、参加している「会議」は、参加して良かったと思える「会議」になっているでしょうか。私が加盟する上部団体の中央執行委員会（中執）の会議のなかで「どこの会議に出席しても会議がつまらない」との発言がありました。中執では早速「脱・つまらない会議」宣言をし、その表れとして、時間厳守の進行（タイムテーブルでの時間設定）、全員が発言するを定め中央委員会の会議の冒頭に「私の押し活」「休日の過ごし方」「夏の思い出」のテーマを全員が発言、討議では20名の出席者が、5グループに分かれて課題について討議し、終了後、グループごとに発言内容を発表します。最後は、会議の振り返りという事で「会議の良かった点」「気づきと学び」「改善点」について全員が発言します。（休憩時間を除く会議時間は3時間30分）県労連でも、会議の改善に取り組んでいます。加盟組合のなかにも全体討議でなく、グループ討議で全員の発言を引き出す工夫をすでにしている組合があります。私たちが参加している「会議」を見直し、活発な論議ができることが運動の前進をつくりだすのではないのでしょうか。（I）

The 34th Kyushu Seminar for Decent Work in Omuta

第34回 人間らしく働くための九州セミナーの大牟田

エッセンシャルワーカーの働き方と健康

11月16日(土) 11月17日(日)

大牟田文化会館

参加費 一般 3,500円 大学生・大学生 1,000円 高校生以下 無料

11月16日 13:00開会 17:30閉会

11月17日 9:00開会 12:30閉会

「エッセンシャルワーカーが安心して働ける社会のために」

講師 田中洋子氏 (横浜国立大学社会学部准教授)

パネルディスカッション 「エッセンシャルワーカーの働き方と健康」

お問い合わせ: 連絡先 福岡県、大牟田市、福岡労働局 九州セミナー本部事務局(日南) Tel 093-871-0449 seminar@k-shaiken.jp 大牟田地域実行委員会(朝日) Tel 0944-53-2711 kyuzemi.omuta@gmail.com

募集 キャラクターの名前

県労連の公式キャラクターの名前を募集します！親しんでいただけるような名前を付けてください。

【応募期間】 2024年9月30日(月)~11月30日(土)

【応募方法】 下記メール、FAX

【記入事項】 キャラクターの名前・名前に対する想い

【選考結果】 12月号にて発表。お楽しみに。

応募者全員にクオカードプレゼント

メール watanabe@f-kenroren.jp

FAX 092-433-1822

学習会開催のお知らせ 主催:福岡県労連女性センター

「長く元気に自分らしく働くためには」

講師 入江美穂氏

日時 2024年12月1日(日)10時~

会場 福岡県労連大会議室

唐津焼作家の作品でお茶を楽しみながら、お話聞きながら漢方ハーブティとドライフルーツを食べて。